（様式3）

目標達成計画

事業所名　グループホームななうら

作成日：　平成　　28年　　12月　　27日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を踏まえたスーローガンを掲げているが、理念が、たくさんありすぎて覚えられず、今一つ浸透していない。	理念を職員全員が覚え（声に出してすぐに言える）意識し、常にそれが出来ている。	スローガンとして掲げているものを、新たな理念とする。それを、リビングホールに大きく分かり易く表示し、常に意識させ、理念同様、楽しい雰囲気作りに努める。	1　ヶ月
2	4	運営推進会議について。家族の参加が得られていない。会議という名前のせいか、難しい場だと思われている。	地域の代表の人だけではなく、近所の人も気軽に参加していただけるような、会にしたい。	・会議に参加していただける家族を、手紙などで募る。 ・職員の参加を、決められた人ではなく、順番に参加させ、議事録を（現場に）その日のうちに配布。	1　ヶ月
3	26	ケアカンファレンスに家族の参加が得られない。また、呼びかけもできていない。	カンファの参加者、本人（入居者）や家族はもちろんのこと、必要な関係者を模索し、その人の意見も取り入れて、本人様が納得し、幸せな気持ち、心地よいと思っていただけるような、プランを作成。	カンファレンス参加の呼びかけを書面にて実施する。参加不可の場合、電話で意見を頂く。	6　ヶ月
4	33	当施設は終末ケアを行わない方針である為、突発的な変化が起きた場合、職員が終末ケアについて、理解できておらず、対応ができない。	「最後はGHななうらでよかった」と言ってもらえる施設と目指す。	最低2名、終末ケアの研修に参加する。	12　ヶ月
5					ヶ月
6					ヶ月